

小野達也

Contents

- * 静岡県議会報告
- * 委員会報告
- * 小野達也活動報告



有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所
 〒414-0002 静岡県伊東市海川1-6-2
 TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080

6月定例会代表質問に登壇

平成24年6月定例会において、本年度の全議員のトップで自民改革会議を代表して「代表質問」に立ち、1時間40分に及ぶ議論を行ないました。主な質問事項について報告いたします。



答弁…事業者には、安全基準の徹底した情報公開を求めます。静岡県防災・原子力学術会議の意見をもとに安全性を検証してまいります。今後県としての重要課題と考えております。

浜岡原子力発電所の安全対策の評価
質問…津波対策工事は現在進行しているが、地震対策を事業者と国に対してどのような対応を求めていくか。



答弁…埼玉県知事とともに国・東京電力に値上げの前に国民の理解が得られる経営合理化の要請を致しました。今後も中小企業への配慮を求め、地域の産業を支援できるよう努めてまいります。

東京電力の料金値上げに対して
質問…東電の料金値上げに伴い、中小企業への支援について、どのように取り組んでいくのか。



答弁…国内外の経済や円高に対する緊急雇用や経済対策に取り組み、子ども医療費助成を中学3年まで拡充するなど行ないました。県民の声を反映すべき施策を推進します。

知事就任後の成果について
質問…知事の政治姿勢について(4点伺いました)。また、就任3年が過ぎ、残り任期での課題は。



答弁…今回、補正予算を組み、本格受け入れが進むように取組み、復興支援を早期に出来るように考えてまいります。県内市町に協力を得ながら支援を行い、東海地震に対しても備えてまいります。

東日本大震災に伴う災害廃棄物の本県受け入れの推進について
質問…会派として県民の安全を確保しながら復興支援の要望書を提出してあるがそれについて考えは。



答弁…教育行政の実態が明らかになり、必要な改善策について議論を深めていけるものと考えています。今後は、今年度中に2回開催し、県民に開かれた会議を重ねてまいります。

教育行政のあり方検討会について
質問…知事の発案で始まった検討会であり、第1回目が開催されたがどのよう受けとめたか。



答弁…特別研修を7月中に10か所で行ない、不祥事再発防止に向け公務員の倫理意識を徹底してまいります。上司の役割として、職員とのコミュニケーションを図り、信頼回復に取り組んでまいります。

職員のコンプライアンスの徹底
質問…4月より数回にわたり、職員が逮捕・起訴されるなど事件が起こっているが、それらの対応について。



答弁…伊豆半島の背骨となる伊豆縦貫自動車道とそれにつながる地域内道路ネットワークの早期整備や効率的な道路管理を進めてまいります。地域からの要望にも可能な限り応えてまいります。

南北軸となる道路整備
質問…新東名開通により伊豆縦貫自動車道をはじめ、道路整備をどのように推進していくのか。



答弁…伊豆半島ジオパークの認定、富士山世界文化遺産の登録、徳川家康公顕彰400年事業など、新たな観光プランとして磨きあげてまいります。特に伊豆は世界的観光地として誘客を考えてまいります。

国内外からの観光誘客の推進
質問…地域の活力につながる観光交流について、どのような取り組みをされるか。



答弁…人材不足に対する対応と若者が介護について理解や認識を深めていただくよう年間通じて研修等を重ね、諸課題に対して事業を行なってまいります。

介護人材確保対策
質問…介護職員処遇改善加算制度の創設以降の今後人材確保に向けての取り組みについて。



答弁…県民のための警察・自浄機能の強化・説明の受容、この3点を中心とする警察改革の精神を再徹底して組織の改善に努め、県民の治安を守り、信頼回復に努めてまいります。

警察の不祥事を踏まえた再発防止策
質問…警察改革から10年余りが過ぎ、新しい警察官への取り組みと不祥事の原因を究明し県民の信頼を回復するべきと考えられているが、進めるか。



答弁…教職員用に現在「安全教育指導資料」を作成しており風水害から身を守る学習を行ない、近年の事故・事件を教訓とし家庭や地域・警察と連携し子どもたちを守ってまいります。

子どもの命を守る教育
質問…今年度の最重要課題として学校安全、安全教育について今後どのように取り組んでいくのか。



答弁…地元の農林水産物生産者の販売を推進するため、生産者とテナント等の商談機会の提供を進め、地域の活性化に大きな役割を果たしているように考えています。

サービス・パークングエリアの活用策
質問…内陸のフロントエリアを拓く取り組みの中で、サービスエリアなどの活用をどのように考えているのか。

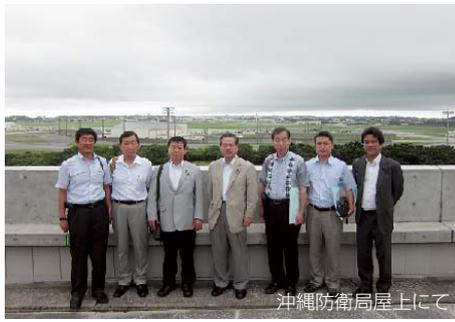
五輪会(自民改革会議)二期会 沖縄県視察報告

6月10日～13日

会派同期七名で、沖縄県を訪問しました。様々な意見はありますが、安全保障で言えば最も強力に守らなければならない沖縄県。ここで学んだ事を私たちの住む静岡県で地域社会の為に活かしていきたいと思えます。また嘉手納基地や普天間基地飛行場では、よく報道される内容と現地での生の声を住民の方々からお聞きした事から私たちの知らない沖縄問題があると思ひ知りました。



沖縄防衛局長からの説明を五輪会7名で聞く様子



沖縄防衛局屋上にて



沖縄県立総合精神保健福祉センターで全国に先駆け「うつ病対策」に力を入れている説明を聞く様子



ひめゆり平和記念資料館(ひめゆりの塔にて)

宮古島バイオエタノールプロジェクト



このプロジェクトは、官民が一体となった普及モデル事業。宮古島で育てるサトウキビを原

料としたE3(バイオエタノール燃料)を生産し、島内での活用・消費による循環システムの確立を目指す。離島での地元産業の育成と環境を両立させることをねらいとした先駆的な事業である。静岡県では菜種、廃油などを活用したバイオ燃料の取り組みは一部で行なわれているが、循環型社会の確立を目指し先進事例として視察研修を行いました。



宮古島は農業用水確保に「地下ダム」を作り水不足に備えている。



津波で打上げられ岬の反対まで流された岩塊。(宮古島東辺名岬。津波石)

建設委員会・委員長報告

7月4日・5日



委員会での質疑の様子

都市機能の創造と活力ある多自然共生地域の生活基盤の充実や、農林水産業を支える基盤整備などを様々な議論を交えながら二日間にわたり委員長として取り仕切りました。そして定例会最終日の本会議では壇上において委員長報告を行ないました。

6月定例会での常任建設委員会では、4月14日に新東名が開通し、11月10・11日には皇族殿下をお迎えしての全国育樹祭が開催されるなど大きな事業が予定される事から、委員からは活発な意見や質問が出されました。陸・海・空を所管する当部内の連携する交通ネットワーク機能の拡充や賑わいと潤いを生む



本会議での委員長報告

建設委員会県内視察

7月17日・18日



小水力発電に活用する奥野ダム内部での視察をする様子



渚橋の補強を視察したのちに、水辺プロジェクトによる「イベント広場」整備に向け河口付近で同行者に説明をし、賛同して頂けました。

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

静岡県議会議員 小野達也 事務所

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト www.ono-tatsuya.com/
携帯サイト www.ono-tatsuya.com/mobile/
E-mail ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp



小野達也

検索

